

新卒訪問看護師の育成に関する取り組み報告

1 目的

富山県において、新卒訪問看護師の人材育成及び研修体制を整備することにより、新卒看護師の訪問看護ステーションへの就業を促し、安定的な人材の確保を図る。

2 経過（概要）

項目	R4年度			R5年度												R6年度											
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
1 育成事業(済生会高岡)	公募・準備			事業開始 → 終了																							
2 検討会				①			②			③			④														
3 上記ワーキング				← →																							
4 ガイドラインの作成				着手			→			原案作成			→			完成			情報収集								
5 新卒・新任者の実態把握 事業所訪問				← →																							
6 新卒訪問看護師交流会				企画・準備 → 7日																							
7 ガイドライン活用研修会				企画・準備 → 9日																							
8 事業報告会				○												予定											
9 広報・周知				ホームページ												新聞掲載											

3 訪問看護ステーションに従事する看護職員数（R6年4月時点）

(1) 総数 691人（うち新卒者3人、新任者14人） ※96事業所の計

(2) 年代別	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
	56(8.1%)	129(18.7%)	223(32.3%)	177(25.6%)	106(15.3%)	691(100%)

4 今年度の取り組み

令和6年4月に訪問看護師の採用状況を調査。その後、8月から新卒・新任訪問看護師を採用している事業所を訪問し、育成の現状や課題の聞き取り及びガイドラインの説明を行った。11月に県内初の新卒・新任訪問看護師交流会を、済生会高岡訪問看護ステーション、県訪問看護ステーション連絡協議会、看護協会の協働で実施した。同月に、県訪問看護ステーション連絡協議会との協働で、ガイドライン活用の研修会を行った。交流会は、参加者の満足度は高く、「訪問看護師としての悩みややりがいを共有することができた。」等の意見があり、交流を図ることで、ネットワークづくりや働き続けるための活力となった。また、支援者からは、「育成についての悩みや工夫を具体的に知ることができ、情報共有することができた」等の意見があった。新卒訪問看護師の育成についての広報周知は、当協会ホームページや新聞を活用した。

5 今後の計画（方針）

- ・令和7年2月に、第4回新卒訪問看護師育成検討会の開催（進捗状況の報告、ガイドラインの活用状況など）
- ・新卒訪問看護師の育成に関する広報・周知